

安城市学校給食共同調理場運営委員会会議録

1 日 時 令和元年7月16日(火) 午後0時30分～午後2時20分

2 場 所 中部調理場 2階 会議室

3 出席者 会長 志水浩秋 副会長 近藤邦子
委員 前田彰 野々川信 田中千寿
杉田昌信 伊藤陽子 分根知子
佐々木美里 大野智恵 鳥居貴之
安藤美紀 小林恵美 裏知香子
平岩富美恵 都築里美 永井教彦
上原就久

【市、県職員】

教育長、教育振興部長、総務課長、総務課長補佐、給食係2名
柴田栄養教諭、中島栄養教諭、岡田栄養士（給食係主査）

【学校給食協会】

給食事務所長、中部調理場施設長
合計 29名

4 欠席者 なし

5 傍聴者 なし

6 議 題

令和元年度2学期の給食献立について

7 報告事項

- (1) 給食共同調理場のあらましについて
- (2) 総務課給食係の重点課題について
- (3) 平成30年度給食物資購入経費との収支バランス等について
- (4) 食育推進事業について（公益財団法人安城市学校給食協会）

8 本日の給食を試食 午後0時30分から午後0時55分まで
（岡田栄養士）

本日の献立説明

麦ごはん、牛乳、鶏肉と野菜の中華スープ、えびのフリッター
ツナチャーハンの具、杏仁プリン

9 議事（司会進行：総務課長）

(1) あいさつ (教育長)

学校給食共同調理場運営委員会は、今回を含めて年3回会議を予定しており、共同調理場の運営を適正かつ円滑に進めるため、給食費や献立、その他共同調理場の運営上必要なことについてご議論、ご決定、ご承認いただく機関である。本市の給食事業の更なる推進のため、建設的なご意見をいただきたい。

さて、本市の給食事業では、北部調理場のリニューアルオープンを令和3年度2学期に控えて、移転改築に向けた準備や、新調理場の開設に合わせて開始するアレルギー対応食の提供に向けた準備に取り組んでいるところである。詳しくは、後ほど事務局よりご報告する。

さらに、日々の給食においても、食材価格の高騰、台風や地震など自然災害により食材調達が困難になることがあるなど、調理場の運営上、難しい舵取りを迫られることもあるが、子どもたちのために、おいしく楽しい給食を提供していきたい。

今後もみなさまのご協力をいただきながら、本市の給食事業をより良いものとし、安全、安心な給食を安定して提供できるよう努めていく。ご支援をお願いしたい。

(進行：総務課長)

(2) 各委員、事務局紹介 (教育振興部長)

(進行：総務課長)

(3) 会長の選出

運営規則に基づき、会長の選出について諮ったところ、近藤委員より「保護者を代表して小中学校PTA連絡協議会会長の志水さん」の声が上がり、全員異議なく了承。

会長あいさつ

1年間精一杯務めていきたい。よろしくをお願いしたい。

(4) 副会長の選出

運営規則により、会長が小中学校長会代表の 明祥中学校長 近藤邦子氏を指名。

副会長あいさつ

毎日子ども達の給食の様子を現場で見ているので、この会で紹介していきたい。よろしくをお願いしたい。

(5) 議題審議 (議事進行：志水会長)

令和元年度2学期の給食献立について (中島栄養教諭、岡田栄養士説明)

※資料 (献立原案) に基づき説明。

「質疑・要望」

志水会長

委員の方に意見や質問等発言を求める。

小林委員

米粉を使用した揚げ物がよく出るが、固めに仕上がっているため小学生にとって固いのではないか。シシヤモフライなどは、小さな子が食べるのは心配。

中島栄養教諭

小麦アレルギーの子に配慮して米粉を使用している。衣はどうしても固くなるため、できるだけあんをかけるなどして配慮していきたい。よく噛んで食べてほしい。

伊藤委員

地元の野菜を使用するなど配慮していただきいつもありがたく思っている。

佐々木委員

献立はローテーションで作成しているのか。

中島栄養教諭

栄養教諭、学校栄養職員6名で毎月交代して作成し、栄養価、見た目、価格などいろいろな面から全員で調整し作成している。

杉田委員

幼稚園と小学校の献立の連動性はあるのか。

岡田栄養士

幼稚園は中部のみで調理しているため、小中学校と同じ献立が連続してしまう場合もある。

前田委員

全国的に腸管出血性大腸菌が流行している。調理には充分気を付けていただきたい。

野々川委員

夏野菜の価格が高騰した場合、献立を変更することもあるのか。

中島栄養教諭

野菜は前月に物資を決定してしまうため、変更せずに使用月以降に調整をしている。

安藤委員

11月にいい歯の日にちなんでもよく噛んで食べる献立が並んでいるが、低学年にとっては食べるのにすごく時間がかかる。乳歯の抜ける時期でもあるため、余計に食べ辛い。あごの発達のためという意図もわかるが、あまり連続すると他のおかずが残ってしまわないか心配。

志水会長

他に質問等もないので、2学期の給食献立について異議の無い方は、拍手をもってご承認いただきたい。

委員の拍手により承認

10 報告事項（進行：志水会長）

(1) 給食調理場のあらましについて（総務課長補佐説明）

※資料に基づき説明。

総務課組織、調理場の概要、給食実施計画、調理場経費等の説明

「質疑・要望」

鳥居委員

今年度より衛生管理が厳しくなった。年度末の給食当番のエプロンの使用について、最終日まで使用すると新年度にエプロンの回収が難しい。市販品の購入も検討したが高額になるためできない。衛生管理の徹底も必要だが学校側の実状も知ってほしい。

柴田栄養教諭

実状は聞いている。家庭からエプロンを持参させている学校もある。他に良い例があれば学校に情報提供していきたい。

(2) 総務課給食係の重点課題について（総務課長補佐説明）

※資料に基づき説明。

北部学校給食施設整備事業の進捗状況及び今後の予定、学校給食におけるアレルギー対応について説明

「質疑・要望」 なし

(3) 平成30年度給食物資購入経費との収支バランス等について（総務課長補佐）※資料に基づき説明

年間でおおよそ10億円の食材を購入している。平成30年度の給食費の未納額は120万円余であり、過去10年間で初めて150万円を下回った。引き続き学校、市から催告を続けていく。

「質疑・要望」 なし

(4) 食育推進事業について（公益財団法人安城学校給食協会事務所長説明）

※資料に基づき説明

学校給食協会ホームページへ毎日の給食の写真や、人気献立のレシピを掲載。食育の普及啓発事業、給食に関する思い出の作文等の募集、親子給食調理教室、調理場の施設見学試食会の受け入れ、地元食材の啓発事業、以上5点を実施していく。

「質疑・要望」 なし

1 1 その他

台風による給食実施、中止の判断について（総務課長補佐）

当日使用する物資の納入を止める関係で、給食実施日の2営業日前の午前中までに判断することになっている。土日や祝日を挟む場合は4日前、5日前に判断しなければならないため、結果的に台風の影響がなくても弁当持参をお願いすることもある。仮に給食を準備しながら学校が休校となった場合、1日約600万円かかる食材費が無駄になり、さらに処分費用もかかることになる。ご迷惑をおかけすることもあるがご理解いただきたい。

今後の予定について（総務課長）

1 2 閉 会